



富山県SDGs宣言実施状況報告書



2025年 04月 25日
キタノ製作グループ
代表取締役社長 北野 潤一

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

記

1 取組み期間 令和6年4月1日～令和7年3月31日

2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	<p>【目標】主力の医薬容器・ライフケア製品において、健康で快適な暮らしに必要とされる製品を開発・製造し、品質の維持・向上に努めながら、安心・安全な製品をお客様に提供することで、社会・地域に貢献します。</p> <p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none">・トップシェアである医薬容器(傾斜塗布容器)やライフケア製品(二色歯ブラシ)を開発・製造することで、健康で快適な暮らしに寄与・GMP(適正製造規範)に準拠した生産体制とISO9001やISO14001を維持することで、安心・安全な製品をお客様に提供 <p>ISO9001は、2024年12月入善工場、2025年3月八尾工場・富山工場で審査完了 ISO14001は、2024年7月入善工場・八尾工場・富山工場で審査完了</p>
2	<p>【目標】社員が健康で働きやすい安心・安全な職場環境づくりに努めます。</p> <p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none">・GMP(適正製造規範)に準拠した生産体制のもと、クリーンで冷暖房設備が完備した働きやすい職場環境を維持・ワークライフバランスの推進により、1人あたり所定外労働時間は約2.8H/月、有給休暇取得日数は13.0日/年・とやま健康企業宣言をし、健康診断に関する福利厚生充実を検討
3	<p>【目標】CO2削減につながる省エネや再生可能エネルギーの活用等の取組みを推進し、事業活動を通して、人々の生活環境の保護、環境負荷の低減に努めます。</p> <p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none">・再生可能エネルギーの活用については太陽光発電施設による売電にて貢献・省エネ設備の投資効果により電力使用量は徐々に減少・プラスチックの廃棄物は、製品歩留の向上により削減・業務文書、記録類の電子媒体による管理の推進によりペーパーレス化進む・バイオフィルム、バイオインクを使用した製品の商品化に向け準備中・リターンが難しいプラスチック端材を別製品へ使用することを検討・樹脂の使用量削減を目的とした軽量化ボトルを開発(商品化に向け取組中)

※宣言日(ウェブサイト掲載日)から3か月に満たない場合は、翌年度からの報告となります。